



動物が生きている証拠ってなんだろう? その2

12号の続きです。

バイタルサイン～体温



からだに病気とたたかっているときは、体温が上がって、病原菌がふえるのをおさえています。冬山での遭難などでは食べ物が足りなくなると、からだの熱がつかれずに体温が下がることもあります。個人差はありますが、正常値の体温

は36.5～37.2℃ぐらいです。



バイタルサイン～意識



「意識がある」とは、今自分が何をしているか、どこにいたかがわかったり、見ているものやさわっているものがはっきりわかる状態のことです。

今、この通信を読んでいるみなさんも「意識がある」ということです。

意識のない異常な状態には、いろいろなレベルがあります。「頭がぼんやりして、まわりがよく見えない」というような少し軽いレベルから、全く意識がなくなってしまうレベルまで、さまざまです。

鏡を見ながら、小さな懐中電灯などの光を目に当てると左の図のように、黒目（瞳孔・どうこう）の大きさが変化する様子が観察できます。あまり強い光を当てると、目を痛めることがあるから気をつけましょう。

（文責：玉村かおり）

意識の状態が正常なら・・・
光を当てると黒目（瞳孔・どうこう）が小さくなる。



意識の状態が正常でないと・・・
光を当てても黒目（瞳孔）に変化がない。

